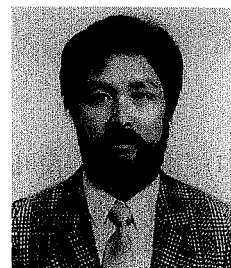


## 会誌賞

高山光男氏（横浜市立大学大学院総合理学研究科，薬学博士）



〔対象記事〕 マススペクトロメトリー初歩の初歩

高山光男氏は、1980年工学院大学卒業後、東邦大学薬学部質量分析室においてイオン化機構やフラグメンテーションの基礎研究を続け、1990年“高速原子衝撃質量分析法におけるマトリックス開発とフラグメンテーション”により薬学博士の学位を得た。また、1994年には“高速原子衝撃イオン化法におけるイオン化機構”の研究で日本質量分析学会より奨励賞を受賞している。

今回の受賞対象は日本質量分析学会誌のコーヒーブレーク欄に寄稿された記事“マススペクトロメトリー初歩の初歩”である。これから質量分析を学ぼうとする初学者のために書かれたもので、そのわかりやすさが評価の対象となった。初学者の理解を助けるために、随所に豊富なイラストと具体的なマススペクトルが挿入されたことも評価の対象となった。受賞対象となった記事中のマススペクトルには、国際専門誌へ掲載されたものも引用されており、高度な研究内容をわかりやすく説明している。また高山氏は、教育的効果の高い“マススペクトロメトリー関係用語集”の編纂出版に携わり、1998年に発刊された同用語集に則って受賞対象記事を書いていて、専門用語には印を付して用語集を引きながら読み進めるようにも配慮している。本記事は、質量分析研究に携わる初学者のみならず、専門の異なる研究者が気軽に目を通せる読み物としても適当であることから、2001年度日本質量分析学会会誌賞に相応しいと認められた。

### 受賞対象記事

- 1) 高山光男，マススペクトロメトリー初歩の初歩，質量分析，47(3)，211-228 (1999).